



KONICA MINOLTA

News Release

「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター」に3年連続で選出

2024年3月8日

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：大幸 利充、以下 コニカミノルタ）は、世界的な情報サービス企業である英国のクラリベイト社（以下 クラリベイト）が選定する「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2024」（以下 Clarivate Top 100）に選出されました。2022年・2023年に続き、3年連続の選出です。

Clarivate Top 100は、クラリベイトが保有する知的財産・特許データを基に、2000年以降に500件以上の出願を行い、過去5年間で特許登録された発明を100件以上保有する企業・組織の中から、さらに、「影響力」、「成功率」、「地理的投資」、「希少性」の4つの要素で卓越性を評価し、世界の革新的企業・組織上位 100 社を選出するものです。

Top 100
Global
Innovator
2024

Clarivate™

【社会課題の解決へ向けた知的財産の貢献】

コニカミノルタは、「顧客関係」、「技術の融合」、「多様な人財」といった無形資産を活かして、お客様との共創を通じて価値を創出し、社会課題の解決に貢献するとともに、高収益事業の構築・持続的な企業価値の向上を目指します。

その実現に向け、知的財産を企業価値向上の源泉である重要な無形資産の一つとして位置づけ、環境の変化を踏まえた適正な投資を継続し、顧客との共創、社会課題の解決および事業の成長に資する質の高い知的財産の構築に努めています。

【戦略的な知財活動】

コニカミノルタでは、強化事業の拡大のドライバーとなる各事業の強みについて、集中的かつ先行的な知財投資と活動を継続して実行しています。

例えば、メディカルイメージング領域ではX線撮影画像を動画とすることで高付加価値な画像診断を提供する「X線動態解析」、プロフェッショナルプリント領域ではデジタル印刷での調整、検品、検査といった工程を自動化し効率化とスキルレスを実現する「自動品質最適化機能」など、高水準の知的財産を複数有しています。このような知的財産を活用するとともに、さらに集中的な知財投資を進めることで、強化事業の強みを増大させています。

これからもコニカミノルタは、競争力の強化と企業価値の向上のために、知的財産や無形資産への投資と活用を積極的に進めてまいります。

----- 報道関係お問い合わせ先 -----

コニカミノルタ株式会社 広報部

担当：西上 直孝 070-2186-6872 北 陽子 070-3669-8853